

第9回統計科学セミナーのお知らせ

統計科学研究部門の第9回統計科学セミナーを、以下のプログラムで開催することになりましたのでご連絡します。

講演者：小泉 和之氏 (横浜市立大学)

題 目：実データを意識した構造方程式モデリングの改良について

日 時：2021年11月8日(月) 12:50 – 14:20

場 所：オンライン開催

概要

構造方程式モデリング(共分散構造分析)は多くの多変量解析モデル、代表的なものでは因子分析、パス解析、回帰分析などのモデルを含む多変量解析手法であり、そのモデルの柔軟性から適用範囲も広く、近年急速な発展が進んでいる。また、従来の多変量解析手法では難しかった因果の立証にも用いることができることも特徴である。本研究では某企業との共同研究内容で、アウトカムと説明変数の因果を明らかにする問題を考える。このデータは量的データのみではなく、質的データも多く含まれているが、これまでの構造方程式モデリングでは、扱うデータは量的データであるのはもちろん正規分布に従う必要がある。本研究ではこの問題を解決するために高次の積率構造を用いることとデータの分布に依存しづらい推定量を提案し、非正規分布のデータに対しても用いることができる方法を提案する。

- 共催：東京理科大学データサイエンスセンター